

東法連ニュース

2024年
(令和6年)
4・5月号
第443号

一般社団法人 東京法人会連合会 © 〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階

TEL 03-3357-0771 (代) URL: <http://www.tohoren.or.jp> Mail: info@tohoren.or.jp



優秀賞

【玉川法人会】岩撫 悠大さん (6年生)



優秀賞

【新宿法人会】池亀 結人さん (6年生)



優秀賞

【江東西法人会】伊藤 ほの香さん (6年生)



優秀賞

【武威野法人会】砂岡 奈月さん (6年生)



全法連女連協会会長賞
東京国税局長賞

【足立法人会】永井 心凡花さん (6年生)

東法連女連協会会長賞
東京都知事賞



【北沢法人会】大友 柊さん (6年生)



優秀賞
東京都主税局長賞

【王子法人会】関 日菜多さん (6年生)

東法連
「税に関する絵はがきコンクール」
入賞作品
東法連女性部会連絡協議会



あいさつする高野吉太郎
東法連女性部会担当副会長



あいさつする水野珠貴
東法連女連協会会長

東法連女性部会連絡協議会は、2月26日、全体連絡会議を京王プラザホテル(新宿)で開催し、約200名が出席した。

会議では、初めに「東法連・全法連女連協の報告事項」の説明があり、税に関する絵はがきコンクールや食品ロス等についての情報共有を図った。その後、食品ロス問題ジ

ヤーナリストの井出留美氏を講師に迎え、「賞味期限のウソ・ホント 食品ロスに関する新常識 経済とSDGsについて」をテーマに講演が行われた。

絵はがきコンクールの選考結果発表では、水野珠貴女連協会会長(麹町法人会常任理事)と高野吉太郎女性部会担当副会長(新宿法人会会長)の挨拶後、富山一成東京国税局長をはじめ来賓の挨拶があった。

東京国税局長賞 — 足立法人会推薦作品
東京都知事賞 — 北沢法人会推薦作品
東京都主税局長賞 — 王子法人会推薦作品

さらに、東京都主税局長賞には、優秀賞5作品の中から、王子法人会推薦の関日菜多

表彰式には小池百合子東京都知事も駆けつけ、表彰を前に挨拶があった。最優秀作品に贈られる全法連女連協会会長賞・東京国税局長賞には、足立法人会推薦の永井心凡花(ながい・このか)さんの作品が選ばれた。また、東法連女連協会会長賞・東京都知事賞には、北沢法人会推薦の大安柊(おおやす・しゅう)さんの作品が選ばれ、それぞれ、富山東京国税局長、小池東京都知事が表彰状と副賞を授与した。



小池東京都知事と都知事賞の大安柊さん(右) 富山一成東京国税局長と局長賞の永井心凡花さん(右)



令和5年度「税に関する絵はがきコンクール」表彰式
 一般社団法人東京法人会連合会 女性部会連絡協議会

(せき・ひなた)さんの作品が選ばれた。その他、優秀賞には玉川、新宿、江東西、武蔵野の各法人会から推薦された4作品が選ばれた。選考対象の全48作品は会場入口に展示した。

東法連48全単位会が実施

本年度コンクールは、東法連全48単位会が実施し、全応募枚数は約2万8千枚にのぼった。入賞作品の選考は、1月30日開催の第4回東法連女連協役員会において、東京国税局及び、東京都主税局の

受賞者全員揃って記念撮影

法人会担当者をはじめ、役員、顧問らが選考委員となつて行われた。また、外部選考委員として、専門家の立場から、東京都図画工作研究会顧問の辻政博氏が選考委員を務めた。

行政と連携し公益性の高い事業展開
令和6年度の事業計画・予算を承認

東法連理事会



あいさつする会長 小林栄三

東法連理事 東法連理事 3月22日、全法連会館で6年度事業計画及び予算について審議を行ない原案どおり承認された。

令和6年度事業計画における活動の原点

令和6年度事業計画では、「事業の実施にあたっては、コロナ禍前と同様の規模・内容で行うこととし、法人会の原点である「税」に関する活動に力点を置きながら、行政と連携した公益性の高い事業を展開し、法人会活動の活性化のため、会員増強及び会財政の健全化についても一層力を注ぎ、以下に掲げる諸施策に取り組み」としている。令和6年度予算では、事業収益を前年度実績に合わせるなど約450万円削減し、経常収益合計で約2億38百万円の年間予算としている。

また、第12回通常総会は、6月12日に明治記念館で開催することが承認され

た。なお、能登半島地震の被災に対する支援については、事務局、会員企業等でかなりの物的被害が出ており、今後の運営に支障が出てくる恐れがあるため、全法連の取りまとめる被災地法人会への義援金に東法連として百万円拠出することが承認された。

報告事項では、会員数や5年度に実施した会員増強施策、福利厚生制度の加入状況やキャンペーンの推進状況をはじめ、「税を考える週間」や「確定申告期」などの、各委員会、部会の事業とともに、代表理事、業務執行理事の職務執行状況の報告があった。



令和6年度事業計画・予算を審議する理事会

東法連全体の令和6年度事業計画を 総括的に審議

総務委員会



あいさつする
松本光史委員長

令和5年度
第3回総務委
員会(松本光
史委員長・江
東東法人会
長)が3月14日、全法連会館で開
催され、令和6年度東法連全体の

令和5年度の各委員会の主な活動
内容等事業概況について報告した
後、令和6年度における東法連全
体の活動の基本方針とともに、各
委員会及び青年部会、女性部会な
どの事業計画案を総括的に審議し
了承された。

事業計画案及び予
算案について審議
した。
事業計画案では、

全法連税制アドバイザー 青山慶二氏を招き税制講演会

テーマは「中小企業税制にかかる諸課題について」



講演する
青山慶二氏

東法連は3
月4日、新宿
区の京王プラ
ザホテルにお
いて、全法連

諸課題について法人会改正要望
の役割を踏ま
えて」と題
し講演があっ
た。参加者は

税制アドバイザーでもあり、千葉
商科大学大学院客員教授で21世紀
政策研究所研究主幹の青山慶二氏
を招き、税制講演会を開催した。
初めに青柳晴久東法連税制税務
委員長(四谷法人会会長)の挨拶

東法連税制税
務委員をはじめ
めとする会員
と非会員を含
め、74名が参
加した。



熱心に聴き入る参加者

の後、講師の青山
氏から「令和6年
度税制改正大綱を
ベースとした中小
企業税制にかかる

厚生共益事業委員会はじめ他委員会とも 会員増強に関する情報を共有

組織委員会・同連絡協議会



あいさつする
齊藤政二委員長

令和5年度
第3回組織委
員会(齊藤政
二委員長・大
森法人会会
長)が、3月7日、グランドヒル

市ヶ谷で開催され、令和6年度組
織関連の事業計画案を審議、「厚
生共益事業委員会との連携をはじ
め他の委員会とも会員増強に関す
る情報を共有する。」としている。
なお、会員数は1月末現在で約

委員会後の連絡協議会では、令 和5年度会員増強策・退会防止策 に関する感謝状の贈呈とともに、

11万2千社、前年
同月比で約1千5
百社減少している
との報告があった。



表彰状を受け取る
麻布法人会竹内敬雄氏(右)
事例発表を行う
芝法人会馬場恵一郎氏



最優秀賞の麻
布法人会と特
別賞の芝法人
会から詳細な
事例発表があ
った。そのほ
か、優秀賞は
荻窪、豊島、
江東西法人会。

公益事業活動は 引き続き税を中心として行う

公益事業委員会



あいさつする
竹ノ上藏造委員長

令和5年度
第2回公益事
業委員会(竹
ノ上藏造委員
長・芝法人会

会長)が、3月12日、全法連会館
で開催され、令和5年度公益関連
事業の報告、令和6年度事業計画

案について審議し
た。
事業計画案では、

「公益事業活動に
ついては、引き続き税を中心とし
て行うこととする。租税教育につ
いては、青年部会連絡協議会、女
性部会連絡協議会の協力のもと、
関係機関等と連携して推進する。
また、自主点検チェックシートに
ついては、利用拡大に向け更なる
推進を図る。」としている。

令和5年度単位会の広報活動表彰式と受賞会の事例発表を実施

東法連広報委員会連絡協議会



あいさつする
清水宏益委員長

令和5年度
第1回広報委員会連絡協議会(清水宏益委員長・武蔵野法人会会長)が、3月13日グラ

ンドヒル市ヶ谷で開催され、2月1日開催の第2回広報委員会の報告、並びに令和5年度単位会の広報活動に関する表彰式と受賞会の事例発表を実施した。

受賞会は練馬西、青梅、武蔵野法人会の3会

表彰には、6会から応募があり第2回広報委員会で選考。その結果、練馬西、青梅、武蔵野法人会の3会が受賞会に選ばれた。

「入会勧誘ポスター」の掲示

会員企業の壁やフェンスに設置されている掲示板38か所に、法人会への入会勧誘・促進ポスターを掲示した。法人会は名前は聞いたことがあるが、活動内容が不明と

の感想をよく聞かため、写真等を用いて活動内容を見やすくか

つ分かりやすく周知することを目的にポスターを作製した。地元での認知度の向上、入会メリットのアピールにもなり会員増強活動に貢献している。事例発表では、今後使用予定の耐水性、耐久性を考慮した長期設置可能なポスターパネルの紹介もあった。

青梅法人会「税に関する絵はがきコンクール」ファミリーコンサートの実施

コンクール応募者に対する感謝と、さらなるPRを目的に入場無



事例発表を行う
練馬西法人会吉田久美子氏



清水委員長と感謝状受領
および事例発表担当者の皆様



事例発表を行う青梅法人会
田中英一郎氏(演台)と
小峰三枝子氏(右端)



表彰状を受け取る
武蔵野法人会後藤慶太氏(右)

料のファミリーコンサートを実施、会員以外の一般の入場者も含め650人が参加した。演奏は全国的にも有名な東海大学菅生高等学校にお願いした。実施に当たっては、4市3町1村の行政ごとに教育委員会を通じて児童に直接配布する、駅構内にポスターを掲示するなど、周知に工夫をこらした。

同会では、コンクールの入賞者「一日税務署長」になつてもらったり、他のイベントでもコンクールの実施状況や入賞作品を紹介するなど、表彰式の実施だけに留まらず、同コンクールをPRする機会を広げている。応募者の家族や一般市民にまでPRすることで、コンクールの存在を認知してもらおうとともに、法人会のPRにも大いに役立っている。

武蔵野法人会「税を考える週間記念事業(税に関する街頭アンケート)及び無料税務相談」

武蔵野法人会「税を考える週間記念事業(税に関する街頭アンケート)及び無料税務相談」

税を考える週間記念事業として、管内3市で特に人通りの多い、吉祥寺デッキ(武蔵野市)、三鷹市役所(三鷹市)、

武蔵小金井イトーヨーカ堂前(小金井市)の3か所において、税に関する街頭アンケートと無料税務相談を実施した。アンケートは東京税理士会に設問内容を依頼した本格的なもので、テレビで見かけるような、予め用意した回答欄に赤いシールを通りがかりの人達に貼ってもらった。

一般の人達を対象にしていることから法人会の知名度向上とともに、税を考える機会を作り、関心を高めることに役立った。集計結果は会報とホームページに掲載。

本誌3月号記事訂正

3ページ1段目写真、(誤)「高橋加藤和夫委員長」↓(正)高橋利充委員長」です。お詫びして訂正いたします。

東京国税局からのお知らせ

「定額減税 特設サイト」を開設

令和6年度税制改正に伴い、令和6年分所得税について定額による所得税の特別控除(定額減税)が実施されることとなりました。

国税庁では、同庁ホームページ内に「定額減税 特設サイト」を開設しました。このサイトでは、定額減税について解説したパンフレット、様式など、国税庁が提供している定額減税に関する情報を入手・閲覧できます。

定額減税 特設サイト

所得税の定額減税に関する最新の情報はこちら

